

LIVE 映像配信予定

津軽三味線



二絃士

sangenshi

Support
Performer

馬場淳史

鈴鹿市出身
Guest Performer



伊藤ケイスケ

浅野聰太



2021年1月16日 土 15:00 開演 [14:00 開場]

鈴鹿市文化会館 けやきホール

三重県鈴鹿市飯野寺家 810 番地 TEL 059-384-7000

全席指定 2,500円 ◆チケット発売日：11月13日（金）

（注意事項）

※未就学児のご入場はお断りいたします。※チケット購入後の返金、交換、再発行はお断りいたします。※チケットぴあ、エムズネット以外は、予約購入はできません。※車イス席は、（公財）鈴鹿市文化振興事業団のみで販売いたします。

BEGINNING

杉山大祐

9時から

- ◆主催：（公財）鈴鹿市文化振興事業団 ◆企画制作：ジーコーポレーション
- ◆お問合せ：（公財）鈴鹿市文化振興事業団
- 営業時間 8:30 ~ 17:15 ☎ 513-0802 鈴鹿市飯野寺家町 810 鈴鹿市文化会館内 TEL 059-384-7000 HP <http://www.s-bunka.net> ※休業日：毎週月曜・毎月第3火曜日・祝日
- チケットお取扱い
- （公財）鈴鹿市文化振興事業団（鈴鹿市文化会館内）
- （公財）鈴鹿市文化振興事業団（イスのサンケイホール鈴鹿内）
- ・亀山市文化会館
- ・鈴鹿ハンター コメリ書房鈴鹿店 鈴鹿市観光協会
- ・チケットぴあ（Pコード 187-543）中日新聞販売店
- ・三重県文化会館 WEB チケットサービス エムズネット

《新型コロナウイルス感染防止対策について》

- ・発熱や咳等の風邪症状の見られる方は来場はお控えください。
- ・人ととの十分な間隔をおとりください。
- ・チケット購入の際に、氏名及び連絡先の記入をお願いします。
- ・座席は、新型コロナウイルス感染防止対策がとれる配置とします。
- ・ご来場の際は、マスク着用、検温にご協力ください。

津軽三味線

三絃士

BEGINNING

津軽三味線★三絃士は、馬場淳史、杉山大祐、伊藤ケイスケによる津軽三味線ユニット。超絶技巧と伝統的な音色が、聴く人の魂を熱く揺さぶり魅了します。民謡からポップス、童謡までジャンルを越えて津軽三味線の様々な表情をお楽しみいただけます。イケメン津軽三味線プレイヤー三人の個性が織りなす、大迫力のアンサンブルをぜひ体感してください！



伊藤 ケイスケ Keisuke Ito

三重県鈴鹿市出身。2008年、大学で津軽三味線と出会い、工藤菊詩城氏に師事。楽器未経験ながら三味線経験1年で数々の津軽三味線全国大会に入賞。国内外のTV・ラジオなどのメディア出演やフランス「JAPAN EXPO」、中国「桂由美アジアプライダルサミット」、台湾、スペイン、モンゴル、ロシア、インドネシア公演等。古典から和洋楽器とのセッションなど幅広く活動。AUN J クラシックオーケストラのサポートメンバーとして海外公演・全国ツアーなどにも参加。Alpha Management 所属モデル。鈴鹿と・き・め・きドリーム大使。

【受賞歴】

2009年 津軽三味線九州大会一般の部4位入賞、2010年 全日本津軽三味線競技会一般男子の部3位入賞、2011年 津軽三味線日本一決定戦B級の部5位入賞、2013年 全日本津軽三味線競技会一般男子の部6位入賞、2014年 バンドトーナメント大会「天下一音楽会」(決勝会場:Zepp Tokyo)準優勝、2014年度 三重県文化新人賞受賞 他

杉山 大祐 Daisuke Sugiyama

愛知県日進市出身。テレビの影響を受け10歳の頃より近藤のぶ代氏に師事し、津軽三味線、民謡を習い始める。翌年からは全国大会にも出場するようになり、各地の大会で入賞、優勝を果たす。日本の伝統芸能の素晴らしさを多くの方に知っていただくために、2014年の世界遺産 薬師寺奉納公演や、2015年台湾公演等、国内外で活動している。また伝統を大切にすると同時に、ピアノや打楽器とのセッションもを行い、新たな音楽の追及も目指す。「笑顔と感動のあふれるステージを！」という強い気持ちをもって活動中の期待の若手三味線奏者。

【受賞歴】

2010年津軽三味線全国弘前大会一般B級部門優勝
2011年津軽三味線競技会一般男性部門優勝
2012年津軽三味線全国大会in神戸一般の部門優勝
2013年津軽三味線大阪大会 大賞の部4位 津軽三味線世界大会A級の部入賞、同団体の部「疾風」優勝



馬場 淳史 Atsufumi Baba

1988年愛知県春日井市出身。2005年17歳の時に津軽三味線のコンサートへ行き、その音色と迫力に魅了されその後すぐに津軽三味線を習い始める。石田音人、神谷茂良各氏に師事。2006年津軽三味線全国大会では、津軽三味線を始めて2年目にして一般男性の部にて5位入賞、翌2007年の同大会では優勝を果たす。2010年より津軽三味線「響」の代表を務める。現在は独自の演奏活動や津軽三味線の指導にも力を注ぎ、民謡の演奏のみでなく和楽器や洋楽器とのセッションにも挑戦している。2014年に春日井広報大使に任命。

【受賞歴】

2006年 津軽三味線コンクール(大阪)一般の部(男性)5位、2007年 津軽三味線コンクール(大阪)一般の部(男性)優勝、2009年津軽三味線日本一決定戦(青森)A級男性の部3位、2009年津軽三味線九州大会in八代一般男性の部優勝、2009年津軽三味線全国大会in神戸一般の部3位、2010年第25回パチンコ大衆文化・福祉応援賞受賞



鈴鹿市文化会館へのアクセス

- 近鉄鈴鹿市駅から鈴鹿市文化会館行きの三交バスまたはタクシーで約4分
- 三交バス鈴鹿市文化会館から徒歩で約1分

T513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町810 TEL059-382-7000

サポートパフォーマー 浅野 聰太 Souta Asano

愛知県出身。和太鼓奏者 梅村幸生に和太鼓を師事する。和太鼓グループ「REN」のメンバーとして活動を開始し、17歳からは、「SUPER TAIKO JUNIOR」のリーダーとして、国内外で演奏活動を行う。2015年には、「ZI-PANG」のメンバーとしてプロデビューし「メルセデスベンツ新型Eクラス発表記念式典」などのイベントに出演する。TOWNWORK presents「CampusLife+1」で準グランプリを獲得するなど、演奏活動のみならず、アカデミックなアプローチで和太鼓の魅力を人々に伝えている。2017年2750人の応募の中から50人が選出された公益財団法人クマ財団のクリエイター奨学生としてもアーティスト活動を行う。



鈴鹿市出身ゲスト 山川 拳 Gen Yamakawa

1999年8月2日生まれ。三重県鈴鹿市出身。2005年6月より津軽三味線を始める。2009年縁あって現在の師匠 松田隆行氏に師事。師匠に出逢い益々民謡の世界に魅せられ、声変わりが落ち着いた16歳より民謡も始めた。全国大会に挑戦する傍らイベントでの演奏や高齢者施設の慰問活動を行っている。師匠のような弾き唄いの出来る三味線奏者を目指し日々精神しています。

【受賞歴】

第三回津軽三味線津軽民謡全国大会inびわ湖独奏 一般男子部門 優勝
2019 青森民謡の祭典本場津軽三味線腕くらべ上級の部優勝
その他、多数上位入賞
吉田兄弟 プロデュース SHAMI FES 2018
「拳晴風」として参加